

総務水道委員会

(質問)高杉美根子委員長



市職員の採用計画

今後の職員の採用計画は。

定員適正化計画に基づき、平成22年度までに、平成17年度より職員数を180人削減。

退職者数よりも少ない職員の採用により職員数の削減を行う。また行財政改革の一環として、各所属において事業の仕分けを行い、民間委託化等

産業文教委員会

(質問)岡本志郎委員



放置できない針テラス  
土地利用率問題

針テラスについて提訴に踏み切ったこととあります。私は従来から指摘し、委員会や定例会でも発言していた件ですが、土地の利用料の納付状況が、17年度は8250万円、19年度は2550万円、平成19年度の未納が1億6200万円、19年度のサービス



針テラス全景

依託料の3000万円を相殺し、それで20年度においては2000万円の納付があった結果、残額1億1200万円の未納となっております。これをそのまま放置すれば、雪だるま式に多額なものが出てきます。市民の目線から見ても非常に納得も理解もでき

企画環境委員会

(質問)金野秀一委員



行財政改革推進について平成18年から22年の5年間の財政見通しで、172億円税収

が求められている。本市でも現在、各関係機関が地上デジタル放送対応化に当たり施設の整備状況等の把握を実施中。今後、施設整備の補助対応等を踏まえ予算措置など、計画的な整備に取り組み。

地上デジタル放送の対応

本市の現状と取り組みは。

平成22年12月末までにすべての公共施設で、デジタル化の完了を目標とする取り組み

厚生委員会

(質問)船越義治委員



奈良市保健所での介護と連携した認知症対策の実施は。また、市立奈良病院と介護との

きない方向にもあると考えられます。やっと重い腰をあげられたのですから、毅然とした態度でしっかりと臨んでいただきたい。その事を市民に理解していただく事が非常に大事である事を強く主張した。

不足が示され、20年度に見直しが行われました。3年間の行財政改革の遅れによって、12億8900万円が、21年22年度に繰り越されました。そこで計画の遅れの原因と責任はどこにあるのか?また、22年度の受益者負担9億9500万円が収入として見込まれているが、その事業名は?

課長..責任の所在。ちょっと難しい御質問で、ちょっとお答えいたしかねます。

部長..市職員すべてがこの事業に携わっておりますので、(中略)全員が責任を持つべきものじゃないかと考えております。

課長..責任の所在。ちょっと難しい御質問で、ちょっとお答えいたしかねます。

部長..市職員すべてがこの事業に携わっておりますので、(中略)全員が責任を持つべきものじゃないかと考えております。

連携面から認知症対策の実施は。更に、認知症に関する相談窓口はどのような実施状況か、以上3点お尋ねします。

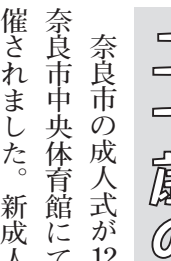
保健所では、認知症の正しい知識と理解の啓発を行うとともに、早期発見・早期治療が大事ですので、「かかりつけの医者」の増加を図る等の対策の検討をして、医療と介護の適切な連携体制が構築できるよう努めてまいります。

最後に認知症の相談窓口ですが、介護福祉課と市内11カ所の地域包括支援センターで行っています。

課長..受益者負担9億9500万円のうち7億円強を下水道利用料の値上げを想定いたしました。計上しております。そして約3億円弱については、新たな使用料、手数料等の市民負担を予定しています。担当部長として計画の遅れの責任を約三千名の職員とする担当部長の答弁に唖然としました。また、計画の遅れを使用料、手数料の増加を優先して市民に求める奈良市に対して、「行財政改革の建議の中にあつた改革については、市民負担は最終ですよ」という意見を副市長に述べました。

平成生れの成人第1号

二十歳の門出を迎える



奈良市中央体育館にて

奈良市の成人式が12日、奈良市中央体育館にて開催されました。新成人約3000人が、時折粉雪の舞う中、夫々の装いで、

奈良市の今年の新成人は、昨年より約100人少ない、3996人(男2020人、女1976人)。式典では、公募で選ばれた代表の方々が司会進行を勤め、市民憲章朗読と両親や友人への感謝の気持ちを伝える「ありがとうメッセージ」等が紹介され、大人としての抱負が語られました。

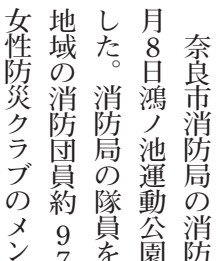
同日に、奈良市総合福祉センターでは、障害者の24名の新成人を迎え、「新成人の集い」が開催されました。藤原市長を始め多くの関係者の皆さんから祝福を受け、それぞれの夢と希望に向かい、大人としての新たなスタートを切られました。

奈良市消防局の消防出初式が、1月8日鴻ノ池運動公園で開催されました。消防局の隊員をはじめ市内各地域の消防団員約970名のほか、女性防災クラブのメンバー180名、

幼稚園・保育園児で作る幼年消防クラブの園児ら約200名も参加されました。

放水会場では、はしご車など25台の消防車両が並び、公園内の池を取り囲んで、一斉に放水する様子は、なかなかの圧巻で、参加者からも大きな歓声があがりました。

奈良市消防局の消防出初式



奈良市中央体育館にて

鴻池畔



鴻池畔



奈良市総合福祉センターにて